

おひさまだより



2020年9月号

社会福祉法人 尚徳福祉会

生麦保育園 園長 田淵弘子



梅雨の長雨が終わったとたんに酷暑が続き、子どもたちは室内で過ごすことを余儀なくされました。アラートが出ていない日は各クラスとも水あそびを楽しみ、子どもたちのはしゃいでいる声がこの夏の、私の元気の源になりました。連日のように感染症が報道される中、どのように子どもたちと接し、保育を行えばよいのか、あるべき保育と安全な保育のバランスに悩む毎日です。保育園でできることは限られてしまいますが、子どもたち、保護者の皆さま、職員の安全には十分に気を配っていきたく思います。引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



9月の行事

1日（火）津波訓練	
3日（木）英語であそぼう	
8日（火）バイキング（4才きりん組・5才ぞう組）	
10日（木）英語であそぼう	
26日（土）運動会（予定）	
28日（月）乳児誕生会	
29日（火）幼児誕生会・移動動物園（予定）	
30日（水）避難訓練・バイキング（4才きりん組・5才ぞう組）	

お知らせ

※今年度のおたのしみ会は、年度当初12月5日（土）に予定しておりましたが、会場の生麦小学校のコロナによる予定変更等の影響にて、

12月12日（土）に変更になりました。

ご確認をよろしくお願いいたします！！

先日お願いいたしました、生麦保育園のiPhoneへのアドレスの登録にご協力をいただきありがとうございました。すべての方の登録が終わりましたら、一度テストメールを送らせていただく予定です。

詳細は後日またお知らせいたします。

ひよこぐみ



水あそび！嫌がるかと思いましたが、お水が顔にかかっても泣くこともなく、自らタライの水をぴしゃぴしゃ叩いて水しぶきをかぶっています。一人一つのたらいに入り、かわいらしい子どもたち。私にも少しずつ慣れ、顔を出しても泣かなくなりました。抱っこできるまでもう少し（笑）



りすぐみ



CD テッキで音楽をかけると、子どもたちは満面の笑み。体を動かすことが大好きなりす組。全身でリズムをとって本当に楽しそうです。日中布パンツで過ごせる子が何人かいますが、排泄の成長はまちまちなので、一人一人に合わせてゆっくり進めていきます。トイレタイムでは、みんな順番に便座に座ることができます。



きりんぐみ



お散歩中に、セミが土の中から出てきたところに遭遇した子どもたち。一瞬びっくりした様子ですが、「がんばれ！がんばれ！！」と大合唱。7年間土の中にいてやっと出てこようとした時に、子どもたちの頑張れコールを聞いたセミでした（笑）私たち保育士がいろいろ伝えることも大切ですが、実際に出てくるところを見られて、貴重な経験をすることができました。私もこの年になるまでその場面を見たことがありません。

あひるぐみ



部屋が広く、サーキットのように走り回れる1才児クラス。歩いたり、走ったりができるようになったので、ケガにつながらないよう保育士はコーナーを工夫したり、興味を示すものを提案したり、言葉かけをしたり…本人たちは気づいていませんが、保育士の向上につながっています。「これができるようになりました！」「かみつきがふせげました！」など、子どものように嬉しそうに報告しにきてくれます。

うさぎぐみ



先月（8月）から初めてうさぎ組が【おはなし会】に参加しました。おはなし会の先生方から「とても集中して楽しんでいました」と報告がありました。子どもたちに聞くと、「ぞうさんがでてきた」「くまがでてきた」「しゃぼんだま」「かめ～」と大興奮でしたが、一体何のお話だったのでしょうか。1つ質問すると10も20も答えが返ってきます。いつも賑やかで元気いっぱいいうさぎ組です。

ぞうぐみ



この夏はアリが巣を作る様子やカブトムシの成長の観察をしました。公園にアリを捕まえに行くところから始まり、カブトムシが卵を生み幼虫になるところまで観察しました。前回のカメのみどりちゃんの絵も、一人一人の個性が表現されていましたが、アリの巣の観察画がとても上手でびっくりしました。



看護師のおはなし

7月末頃より新型コロナウイルス感染者数が再び増加傾向となり、緊張状態が続いているさなか、やっと梅雨が明けたかと思ったら今度は連日の猛暑…いつもとは違う夏となり、疲労がより蓄積していると思われます。

皆さんの日々の感染予防策の効果か、例年夏に流行することの多い感染症は、今のところ出ていません。引き続き、「新しい生活様式」を取り入れながら、基本である手洗い・うがい等を行っていきましょう。

また、今年の夏は熱中症もより心配されています。こまめな水分補給、気温によっては無理せず室内で過ごす等の対策をしていきます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。